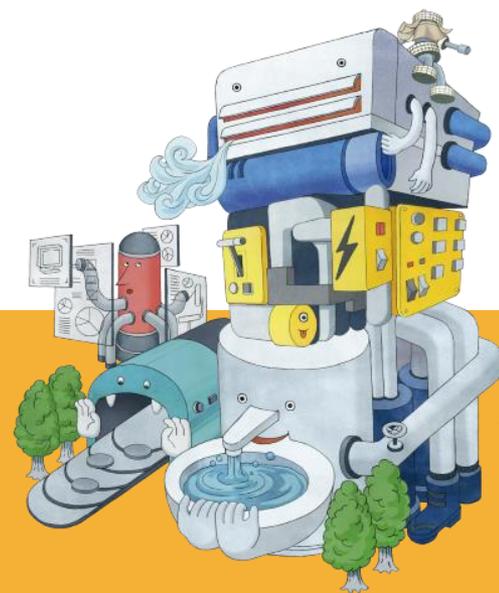


中期経営計画進捗状況

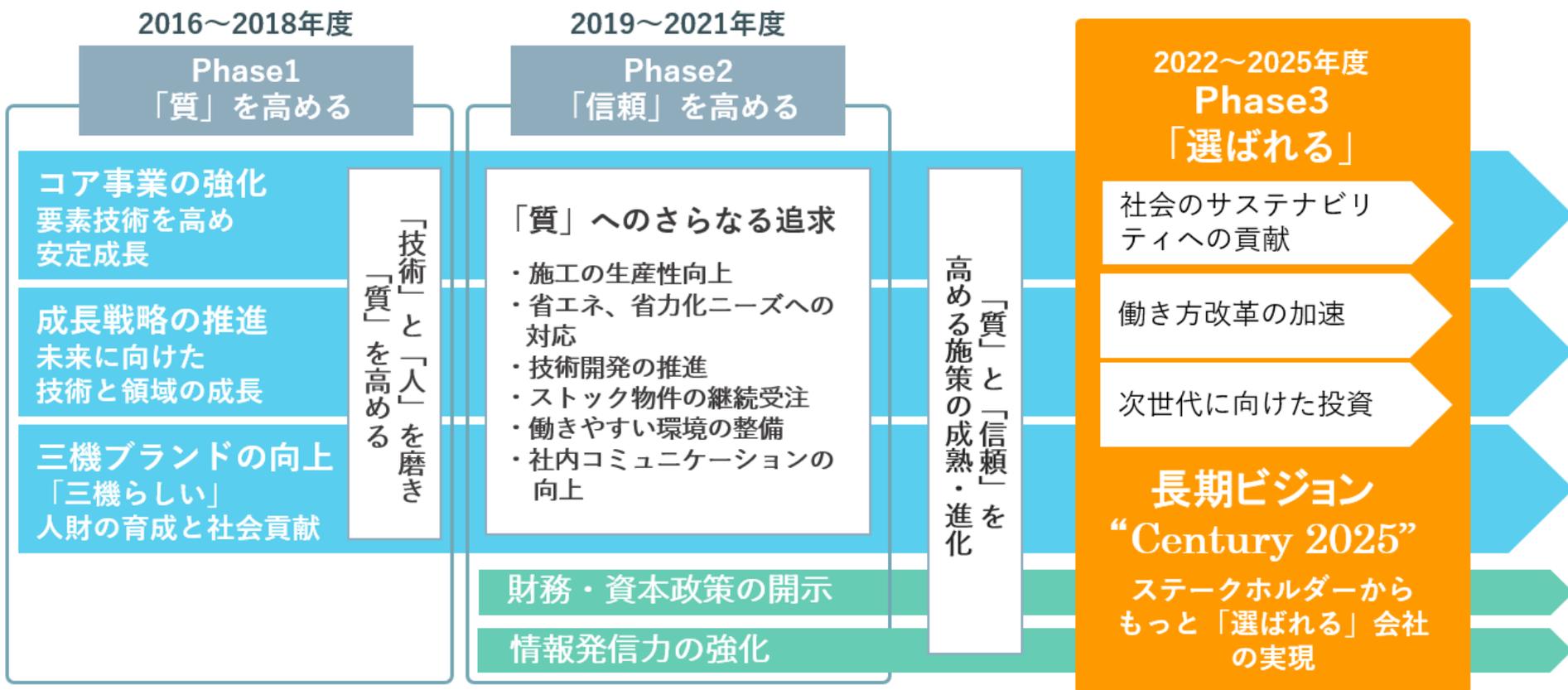
“Century 2025” Phase3 2023年度

2024年5月10日

カイツキを
カタチに。



Phase3は、長期ビジョン“Century 2025”の総仕上げとなる中期経営計画として、これまで取り組んできた「質」と「信頼」を高める施策をさらに成熟・進化させるとともに、新たな3つの施策「社会のサステナビリティへの貢献」「働き方改革の加速」「次世代に向けた投資」によって「選ばれる」会社を実現します。



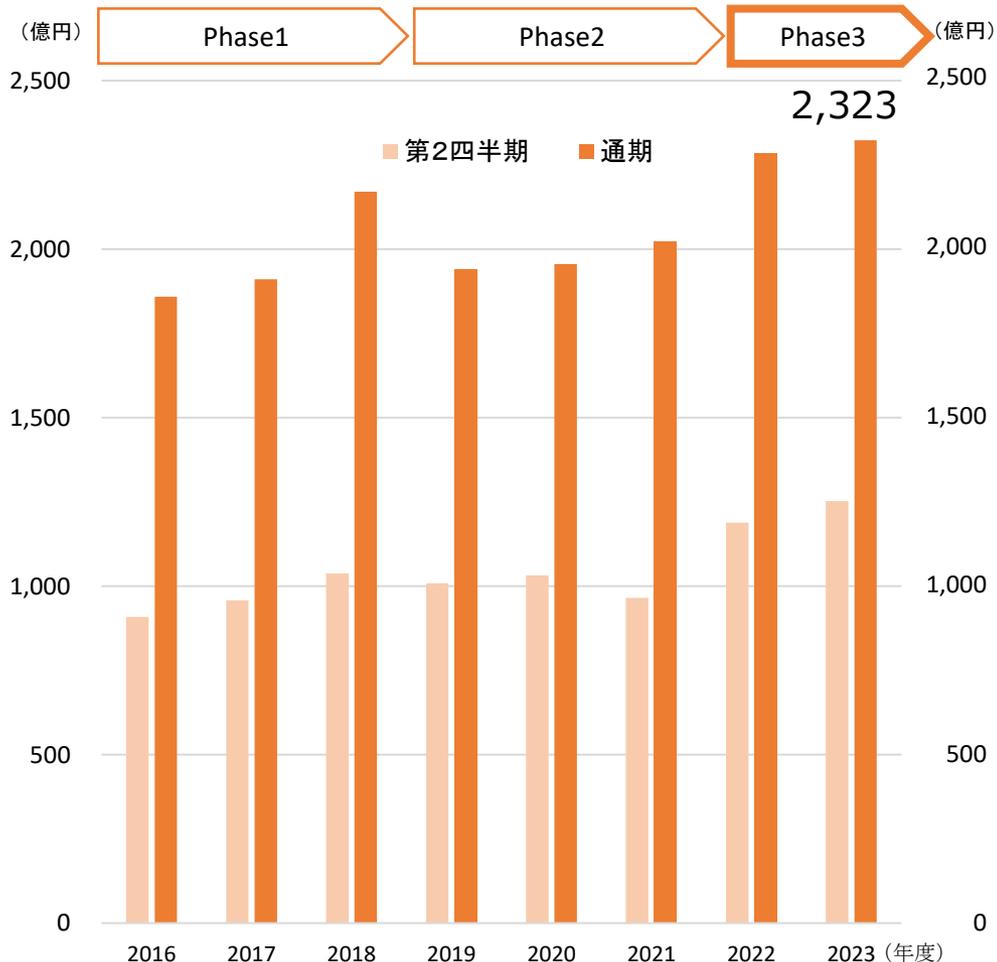
【注記】 Phase2の施策にあった「ESG方針」は、Phase3で「サステナビリティ方針」に進化しました

	Phase3目標 最終2025年度	2023年度 実績	差額
売上高	2,200億円	2,219億円	19億円
売上総利益 (率)	360億円 (16.5%)	346億円 (15.6%)	△14億円 (△0.9pt)
経常利益 (率)	120億円 (5.5%)	127億円 (5.7%)	7億円 (0.2pt)

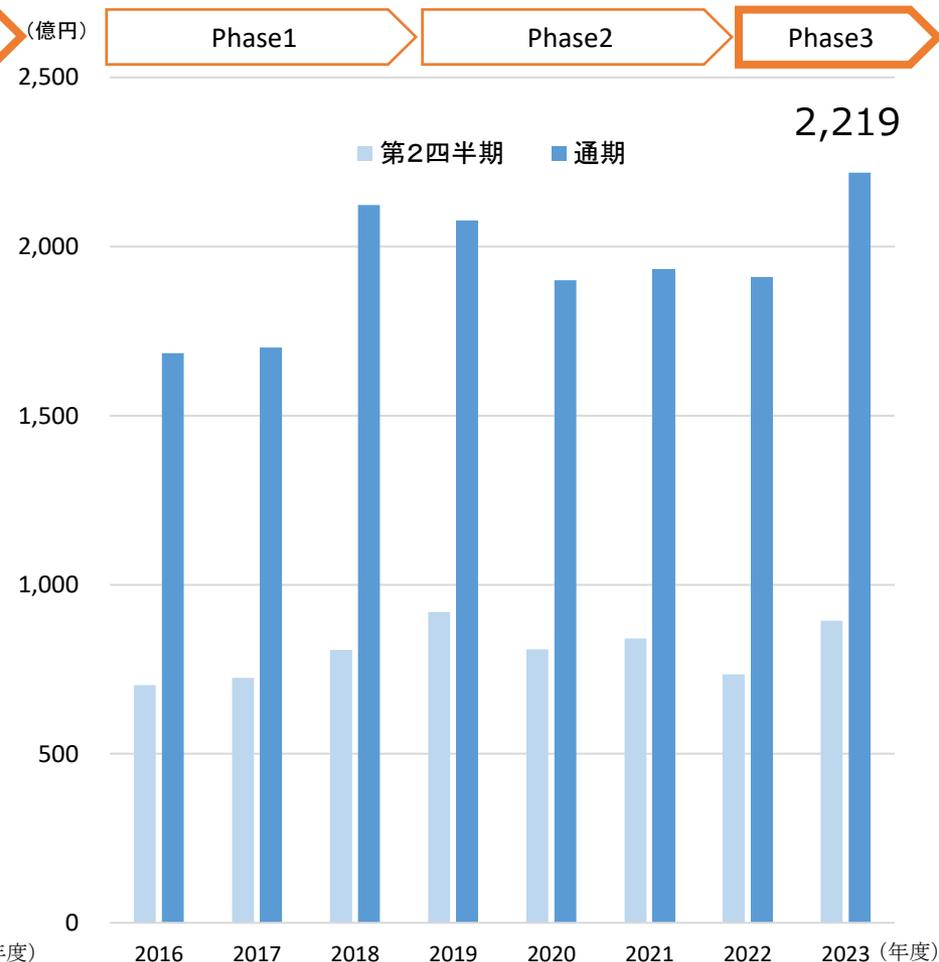
	Phase3目標 2022～2025年度	2023年度 実績
経常利益率	5.0%以上	5.7%
配当方針	配当性向 50%以上 1株当たり年間配当金 70円以上	配当性向 51.3% 1株当たり年間配当金 85円
自己株式取得	500万株程度※	142万株 (計画期間累計292万株)
ROE	8.0%以上	9.2%
成長投資	200億円程度※	27億円 (計画期間累計 59億円)

※計画期間中の累計

連結受注高推移

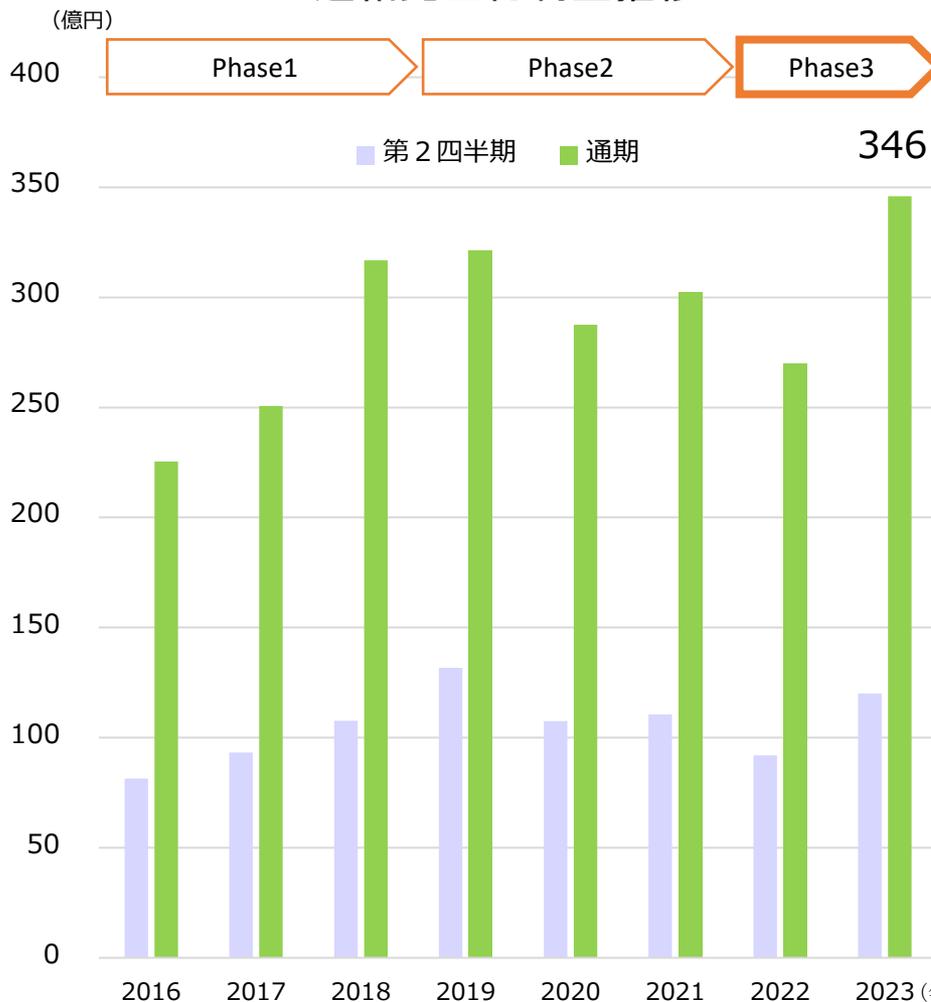


連結売上高推移

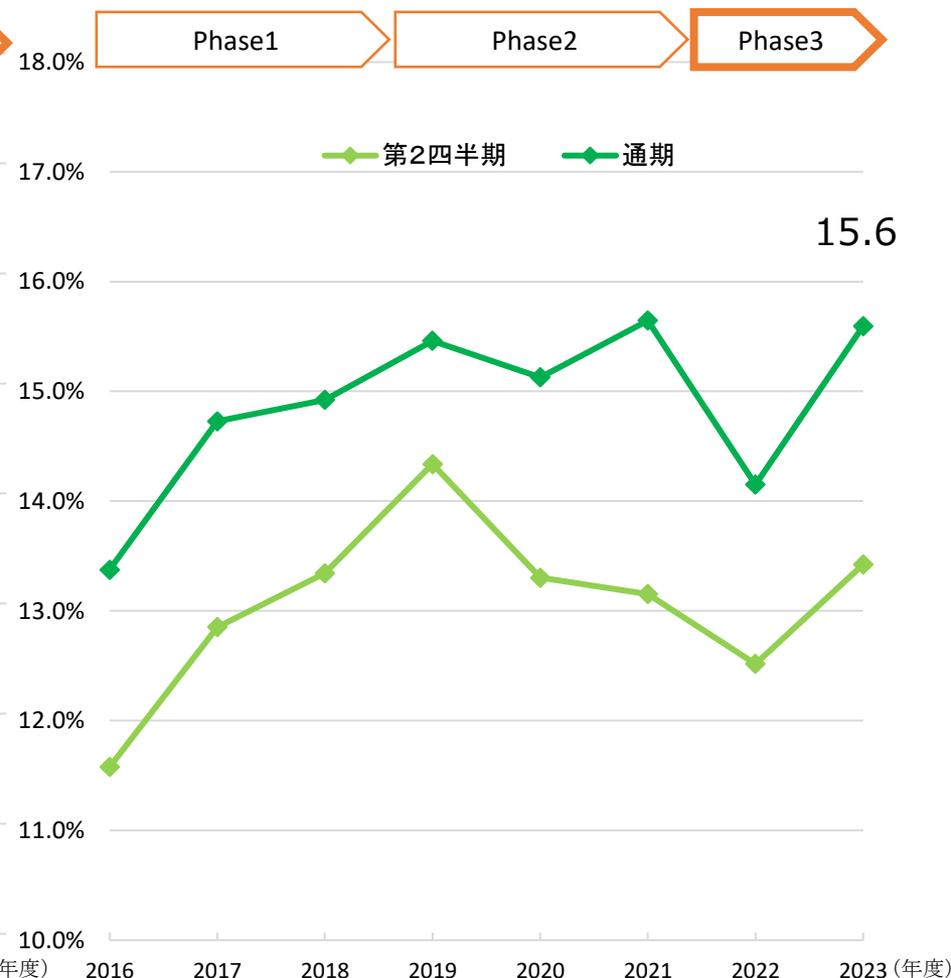


売上総利益・売上総利益率の推移

連結売上総利益推移



連結売上総利益率推移



◆事業別トピックス

● 建築設備事業

- 将来のレガシーとなる半導体やEV電池製造施設向け案件に注力
- DXを活用した現場業務の効率化による時間外労働削減への取り組み
- 半導体やEV電池製造施設向け次世代クリーンルームの開発
- 設計本部を設置し、物件の大型化と特殊物件に対応

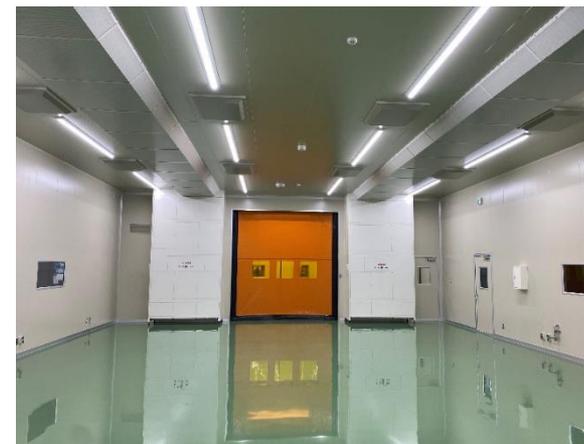
● ファシリティシステム事業

- コンサルティングサービスメニューの拡充
- ICTのトータルインテグレーション事業の強化
- 構内情報通信インフラ事業の拡大
- スタートアップ企業と連携し、オフィスデザイン業務の生産性改善

◆事業別トピックス

● 機械システム事業

- AI、IoTやロボットを活用し、自動・省力化市場を開拓
- 物流市場向け仕分けシステムの拡販。
『スマート物流EXPO2024』へ3方向仕分け装置
「Branch Ball（ブランチボール）」を出展
- スタートアップ企業と連携し、業容拡大に向けた新サービス開発中
- 大和プロダクトセンターにクリーンルームを構築し、高付加価値製品の開発・製造を開始



◆事業別トピックス

● 環境システム事業

- 東京都下水道局と国内最大の水再生センター
「森ヶ崎水再生センター消化ガス発電事業」に関する
基本協定ならびに基本契約を締結

バイオマス資源である下水汚泥から発生させた消化ガス（メタン濃度約60%）を有効利用し、発電による電力および消化槽の加温用温水を確保するもので、DBO※方式で事業者を選定

※DBO(Design Build Operate):設計・建設と運営・維持管理を民間事業者に一括発注する手法



- グループ会社の事業再編
三機化工建設株式会社で営んでいる民間用水排水事業、化工機事業
および汚泥再生事業を三機環境サービス株式会社へ事業移管を行い、
それぞれ専門性を高め、より効率的かつ競争力のある企業を目指す
併せて、商号も同時に変更
三機化工建設株式会社 → 三機グリーンテック株式会社
三機環境サービス株式会社 → 三機アクアテック株式会社

◆技術開発

- BIM計算連携プラットフォームを開発
BIMデータと連携した技術計算プロセスの自動化・省力化
- リアルタイム感染症動向把握のための下水バイオマーカーセンサの開発
前年度に継続して令和6年度国土交通省B-DASH（FS調査）に採択
- 昆虫を利用した下水汚泥の飼料化・肥料化を研究
国土交通省「令和5年度下水道応用研究」に採択
- 「連続滅菌装置及び連続滅菌方法」
令和5年度中国地方発明表彰「中国経済産業局長賞」受賞



連続滅菌装置

◆サステナビリティ

環境

- 「SANKI YOUエコ貢献ポイント」制度による支援先拡大
和歌山県、滋賀県、熊本県で植樹を実施
- 気候変動への取り組みおよび情報開示の優れた企業として『CDP「気候変動Aリスト（最高評価）」に2年連続で選定』
- 環境省の「生物多様性のための30by30アライアンス」の継続
- 三機テクノセンター・大和プロダクトセンターを対象に再生可能エネルギー（太陽光発電） PPA事業の運用開始
- SBT※認定の申請スタート
※国際イニシアチブSBTiが認定する「パリ協定の水準（世界の気温上昇を産業革命前比1.5℃に抑える水準）を満たす温室効果ガス削減目標」



太陽光発電パネル

社会・人

- 「給与水準」の引き上げおよび手当の増額
- 「SANKI DXビジョンの策定」
およびDX認定取得
- 「南極環境保全」への継続的な協力
1991年度より、20人派遣



ガバナンス

- 東証が求める「株価と資本コストを意識した経営」への取組み
株主資本コストの開示
- 国内子会社5社でBCMS※の運用を開始
※BCMS:事業継続マネジメントシステム

◆次世代に向けた投資

将来に向けた、投資（人的、DX、研究開発など）を位置づけ

- 戦略商品であるエアロウイング（散気装置）の国内外で設備投資の着手
- 大和プロダクトセンター内にコンベヤ開発のためのクリーンルームの稼働
- SANKIカーボンニュートラル宣言に基づく脱炭素化に向けた設備投資

以上により4年間累計投資枠200億円から合計59億円を投資

- 新技術探索のための「地球MIRAIプロジェクト」始動
社員公募を実施し、122件の応募

カイツキを サステナブルに。



本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、5月10日時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、実際の業績は様々な要素により記載の数値とは異なる可能性があります

本件に関する問い合わせ先

 **三機工業株式会社**

コーポレート本部

経営企画室 広報・IR部

Tel : 03-6367-7041